



クラブスローガン
～親睦から奉仕へ・
奉仕から友情へ～



国際ロータリー第2630地区 岐阜Aグループ
岐阜中ロータリークラブ

Weekly Report

2013-14 RI テーマ

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

平成 25 年 9 月 10 日(火)

第 1073 回例会 第 995 号

会 長 森 井 脩 次
幹 事 渡 辺 成 洋
発 行 公共イメージ委員会
例 会 火曜日 12 時 30 分
会 場 岐阜都ホテル
事務局 岐阜市神田町 2-2
電 話 058-264-9235

会 長 挨 拶

会長 森井脩次



皆さん、こんにちは。先週、皆さんに少しお話ししました 8 月 4 日開催の職業奉仕部門研修セミナーに、私と委員長に加藤一誠さんと 2 人で受講して来ました。本セミナーは、名古屋市内のホテルで午後 1 時から 3 時半までの約 2 時間半開催されました。参加者は、ガバナーを始め地区役員及び担当者、そして 80 クラブより各 2 名の登録があり、約 200 名の会員が参加するセミナーでした。

セミナー内容は、歴史と志といったロータリークラブの基本から説明を受けました。皆さんも既にご存知かと思いますが、せっかくの機会ですので、ロータリーの歴史に少し触れたいと思います。

ロータリークラブは、1905 年にアメリカのシカゴにてポール・ハリスを

含め 4 名の職業奉仕という志が、クラブとして創立されました。我々が活動する現在もロータリーの原点は職業奉仕であることに変わりはありません。ただ皆さんもご存知の通り、もう一つライオンズクラブがあります。この二つのクラブの違いを一言で言うと、ロータリークラブは個人奉仕であり、ライオンズクラブは団体奉仕と説明を受けました。

そんなロータリークラブの基本である奉仕活動について、約 1 時間で説明を受けたセミナーでした。また、後半約 30 分の時間で以前カンブリア宮殿で放映された内容を用いて、職業奉仕の実例を説明いただきました。

長野のあるタクシー会社の話がされました。特にこのタクシー会社の方針の素晴らしい点は、足腰が弱まり移動に不自由な老人などには、雨の日ともなるとどんな近い病院や買い物にも傘を差して玄関まで迎えに行くサービスをしている点です。もちろん目的地の病院などでは病院の中まで送り迎えも行なうなど、大変素晴らしいサービスであり、正に職業奉仕の良い実例であると感じました。私たちが活動するロータリークラブのあり方を再認識できる、充実

した時間を過ごすことができたセミナーでしたので、この場をお借りして報告させていただきました。

友情と奉仕の灯を

スマイルボックス委員会

★誕生日おめでとうございます★

柴田和夫君

62 回目になってしまいました。

中山 章君

年金が待ち遠しい年になりました。

★結婚記念日おめでとうございます★

八木好郎君

9 月 15 日、35 回目の結婚記念日を迎えます。感謝、感謝。

卓 話

『薬物乱用について』

卓話者(株)いろは珈琲

代表取締役 大橋祐七様

※卓話はホームページの卓話集へ掲載しています。

岐阜中ロータリークラブ HP

<http://www.gifunaka.com/>



卓話者 大橋祐七様

前 例 会 の 記 録

第 1072 回

平成 25 年 9 月 3 日(火)

[点鐘] 12 時 30 分

[ソング] 君が代・奉仕の理想

[ゲスト] 株式会社いろは珈琲

代表取締役 大橋祐七様

[ビクター]

[出席] 会員総数 30 名 (出席免除 3 名)

本日出席 19 名 73.33%

[行事] 卓話『薬物乱用について』

株式会社いろは珈琲

代表取締役 大橋祐七様

担当 新世代委員会

次 回 予 定

第 1074 回

平成 25 年 9 月 17 日(火)

[点鐘] 18 時 30 分

[行事] 観月夜間例会

於 ばくろ

担当 親睦委員会